

第48回特別企画展

やきものの美展 ～ひらどやき～

開催のお知らせ

壱岐市立 一支国博物館

一支国博物館では、来る令和元年11月29日（金）～令和2年1月19日（日）まで、第48回特別企画展「やきものの美展 ～ひらどやき～」を開催する運びとなりました。

平戸藩の陶磁器生産は、江戸時代のはじめ頃、文禄・慶長の戦役の折、壱岐を經由し平戸の地を踏んだ朝鮮半島の陶工たちの手によって、始まったと伝わります。御用窯である平戸中野窯での陶磁器生産を経て、佐世保の三川内の地で、平戸焼（三川内焼）は本格的に花開くのです。平戸焼は近年まで有田焼と混同され、時に鍋島焼とされてきました。しかし、その白くきめ細かな肌と姿形、絵付の上品さ、そして独創性は、他の高級磁器に引けを取らず、鍋島焼と並んで將軍家に献上されたほどの美しさを誇ります。本展では、近世の平戸焼を中心とした約70点を展示、その歴史と「美」を紹介します。

つきましては、次のとおり、開催概要をお知らせいたしますので、ご多忙中とは存じますが、お誘いあわせの上、ご観覧くださいませようお願い申し上げます。

記

催 事：第48回特別企画展「やきものの美展 ～ひらどやき～」

会 期：令和元年11月29日（金）～令和2年1月19日（日）

場 所：一支国博物館 1階 テーマ展示室

時 間：午前8時45分～午後5時30分（最終入館 午後5時）

休館日：12月2日（月）、9日（月）、16日（月）、29日（日）～31日（火）、
令和2年1月6日（月）、14日（火）

展示品数：約70点

観覧料：無料

主 催：壱岐市立一支国博物館

協 力：佐賀県立九州陶磁文化館、長崎歴史文化博物館、佐世保市教育委員会、
佐世保市博物館島瀬美術センター、三川内焼美術館（三川内焼伝統産業会館）、
平戸市文化観光商工部、公益財団法人松浦史料博物館、平戸市振興公社平戸城

後 援：壱岐市、壱岐市教育委員会、長崎県埋蔵文化財センター、壱岐市観光連盟

※次の内容につきましては、別添資料をご確認ください。

◆主な展示資料

このリリースに関する
お問い合わせ

配信停止などご要望がございましたら、お知らせ下さい。

壱岐市立一支国博物館
担当：広報 松嶋

〒811-5322
長崎県壱岐市芦辺町深江鶴亀触 515 番地 1
TEL：0920-45-2731 FAX：0920-45-2749
m.matsushima@iki-haku.jp



白磁一重切亀竹筒形花入
[松浦史料博物館所蔵]



染付唐草文広口瓶
[長崎歴史文化博物館所蔵]



染付陽刻菊蝶文蓋付細首瓶
(高取紀子氏寄贈)
[佐賀県立九州陶磁文化館所蔵]



磁器根付 (恵比寿天、大黒天、布袋尊、蛤)
[公益財団法人。平戸市振興公社 平戸城所蔵]



染付遊亀文蓋付壺
[佐世保市教育委員会所蔵]



色絵置物
[長崎歴史文化博物館所蔵]



伝中野焼染付楼閣三水文茶碗
[平戸市所蔵]



色絵唐子狗形水注
[長崎歴史文化博物館所蔵]